



長い歴史の中で生まれ、育まれ、大切に守り伝えられてきたとちぎの宝物、文化財。「とちぎいにしえの回廊」では、県内各地の特色ある文化財に物語性を与え、テーマ別に紹介しています。文化財を見て、触れて、体感して、あなただけの「宝」をぜひ見つけてください。

7つのテーマと特集

- 一 しもつけの夜明け ~古代の首長たちが眠る古墳を巡る~
二 都とみちのくをむすぶ東山道 ~人とモノが行き交った古代のメインストリートをゆく~
三 中世下野の武士団 ~下野国をかけ巡った兵たちの夢の跡を歩く~
四 聖地日光へつづく道 ~将軍家と庶民たちが目にした光景を辿る~
五 近代化遺産からのメッセージ ~とちぎの近代化産業の記憶を受け継ぐ旅~
六 下野の「おくのほそ道」 ~芭蕉・曾良と歩く巡礼の旅~
七 暮らしを支えた水と川 ~とちぎの先人たちの知恵を辿る~
特集 ●石をめぐる冒険~石が刻むとちぎの文化財~
●新たな伝統の表現を求めて ~とちぎの近代和風建築~

この中から一部の文化財をご紹介します

再発掘調査を開始予定
一 しもつけの夜明け から

侍塚古墳(大田原市) 国指定-史跡

4世紀に造られたと考えられる2基の前方後方墳。元禄5(1692)年、徳川光圀が命じて日本初の学術的な発掘調査が行われました。墳丘上の松は、調査後に盛土の崩落を防ぐために植えられたもの。上侍塚古墳は那珂川流域で最大級の規模を誇り、下侍塚古墳は「日本で一番美しい古墳」と称されています。



タイトル背景写真

- 宇都宮城跡(宇都宮市) 旧下野煉化製(野木町) 岡部記念館(金鈴荘)(真岡市) 車塚古墳(壬生町)

もう一つの日本初

足利公園古墳(足利市) 市指定-史跡

明治19(1886)年、東京帝国大学大学院で人類学を学ぶ坪井正五郎によって、日本人初の近代的方法による発掘調査が行われました。侍塚古墳とともに、日本の考古学史上重要な古墳です。



トピック

光圀の調査の目的は、近くで見つかった「那須国造碑(国宝)」に記された人物の墓を探すため。これを指揮したのは「助さん」と佐々介三郎宗淳でした。県では、今年度から同古墳の再発掘調査を開始予定で、一般の方も見学や体験ができる企画を検討中です。

七夏の言い伝えが残る神社

一 近代化遺産からのメッセージ から

織姫神社社殿(足利市) 国登録-建造物

宝永2(1705)年、機織りの神様を祀り創建されました。社殿は明治13(1880)年に焼失しましたが、昭和12(1937)年に当時としては珍しい火災に強い鉄筋コンクリート製で再建。足利音頭にも歌われ、足利の産業振興の守り神として、また縁結びの神様として親しまれています。



石の建造物と近代化遺産

カトリック松が峰教会(宇都宮市) 国登録-建造物

大谷石は旧帝国ホテルに使用され、関東大震災における耐火耐震性の優秀さによって広く知られるように。昭和7(1932)年に完成したカトリック松が峰教会の聖堂は、現存する大谷石建築では最大級を誇ります。



トピック

平等院鳳凰堂がモデルと言われ、高さを抑えた社殿は背景の機神山(織姫山)の緑とのコントラストが目を引く美しさ。神社からの夜景も素晴らしく、2014年に民間選定の日本夜景遺産に認定されました。

これからの季節に

一 下野の「おくのほそ道」から

含満ガ淵(日光市) 国指定-名勝

男体山から噴出した溶岩によってできた大谷川の渓谷で、松尾芭蕉らが訪れた地。南岸には、江戸時代初期に天海上人の門弟が奉納したという地蔵が約70体も祀られています。この地蔵群は何度数えても数が合わないと言われ「化け地蔵」と呼ばれるようになりました。



芭蕉が併せて訪れた...

裏の滝(日光市)

日光三名瀑の一つで、かつて裏側から滝が見られたことに由来。この地を訪れた芭蕉は次の句を詠んでいます。「暫時は俺に籠るや夏の初」



トピック

ここには承応3(1654)年創建の慈雲寺があり、「化け地蔵」とともに幽玄な雰囲気漂っています。春夏の時期には生い茂る緑と荒々しい溪流により、涼やかな癒やしのひとときを過ごすことができます。

もっと知りたい!

旅のお供に テーマ別パンフレット

とちぎの歴史を交えながら各文化財を紹介する、7つのテーマ別パンフレットを配布しています。周遊できるよう、ルートマップも掲載! 折り畳んでコンパクトになり、持ち運びもしやすいです。

配布場所 ●県立博物館 ●おいでよ! とちぎ館 ●県庁本館県民プラザ室、南別館



とちぎいにしえの回廊オンライン より詳しく!

専用ウェブサイト「とちぎいにしえの回廊」では、特集も含めた各文化財のより詳しい情報を掲載しています。



Facebook 身近に感じる「体感!とちぎの文化財」

とちぎの文化財の情報を、食や観光情報等を交え、親しみやすい内容で発信しています。

- 配信内容 ●とちぎの文化財に関する情報 ●文化財関連の各種イベント ●とちぎの歴史や文化

